

千種の中高生ごみ拾い

道路や峠周辺 40立法以分を回収

栗 穴

六粟市の千種高校、千種中学校の生徒約140人がこのほど、千種町内でのみを拾う美化活動に汗を流し、山の斜面に不法投棄された粗大ごみなど約40立方分を回収した。千種高が2007年から始め、09年から千種中と一

緒に取り組む。両校は昨年、ボランティア活動などで地域に貢献した団体をたたえる「県くすのき賞」を受賞した。

今回は中学1、3年生と高校1〜3年生が、校区内の道路と岡山県境にある志引峠周辺の2班に分かれ

て活動。志引峠では急斜面に捨てられた扇風機や鍋、タイヤなどを回収した。中身が入ったままのペットボトルもあり、生徒たちは「臭い。なんで捨てるんやろ」と憤っていた。

千種高2年の長井大樹さん(16)は「地元をきれいにする手伝いができて良かった」と晴れやかな表情で話した。

(村上晃宏)



不法投棄された粗大ごみなどを回収する千種中、千種高の生徒たち―六粟市千種町西山

る 1 養る 12 に 教 験 る 解 魚 日 別